

2022年6月22日

クラリオンセールスアンドマーケティング、関西物流展に 接触事故の未然防止をサポートする安心安全製品システムを出展

クラリオンセールスアンドマーケティング株式会社（代表取締役社長：小木曾克明、本社：埼玉県さいたま市、以下 CSM）は、本日から開催の「第3回関西物流展」（会期：6月22日から6月24日、会場：インテックス大阪）において、当社製品システムを出展します（6号館 A-B、小間 No.: B6-71）。今回、中西商会株式会社のブース内に共同出展者として参加します。本展は、物流業界の「生産性向上」、「環境改善」にスポットを当て、課題解決、更なる発展に向けたきっかけとなる場を創ることを目的に、物流に関するあらゆる製品・技術・サービスが一堂に集結する総合展示会です。CSM は、最大 8 個の超音波センサーで接触事故の未然防止をサポートするバックアイ+ソナーシステムを出展します。当製品システムはブース展示の他、トラックへの実装展示も行います。

主な出展製品：バックアイ+ソナーシステム

特長：

- ・ 前方・後方の障害物を最大 8 個の超音波センサーで検知し、接触事故の未然防止をサポート。
- ・ センサーが障害物を感知すると、音で警告すると同時に車載モニターに距離を表示しドライバーへ危険をお知らせします。
- ・ 車両、用途に合わせて 2~8 センサーまで設置可能。

主な構成製品：

ECU、トラック用センサー、7 型 LCD モニター「CJ-7600A」、リアカメラ「CC-6600B」(以下画像、左から順)



※当資料に記載する社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

■クラリオンセールスアンドマーケティング株式会社

クラリオンセールスアンドマーケティング株式会社は、世界をリードする自動車サプライヤー、フォルヴィア・フォルシア（FORVIA Faurecia）の事業部門、フォルシアクラリオン・エレクトロニクス（Faurecia Clarion Electronics / Executive Vice President：オリビエ・デュラン）の商業ソリューション部門です。事業内容は、業務用車両向けアフターマーケット事業における企画・開発・販売です。取扱商品は法人向けクラウド活用型車両動態管理プラットフォーム基盤を軸にした、ドライブレコーダー、安全運転支援システム、車載カメラシステム、音声合成放送装置や車載情報端末ネットワークを用いた次世代バスシステム、車内エンターテインメントシステム、車載用情報・音響・映像機器等を揃え、業務用車両向け安心安全・効率化ソリューションを提供しています。

以上